

土器づくりの会

野焼きで土器、埴輪等を焼いています。



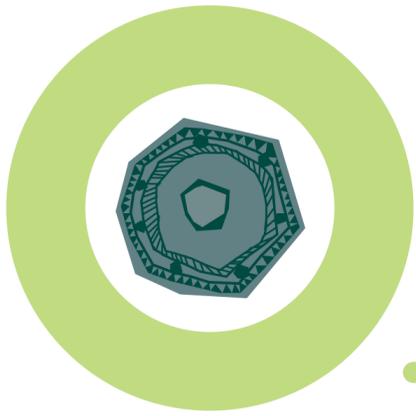


ガラス勾玉づくり

国内で出土したガラス勾玉、正倉院保存の魚形などのレプリカづくり。他装飾の大型勾玉、金銀銅封入の勾玉などに取り組みんでいます。

毎月第2・4木曜日に活動しており、どなたでも見学していただけます。
※体験はできません

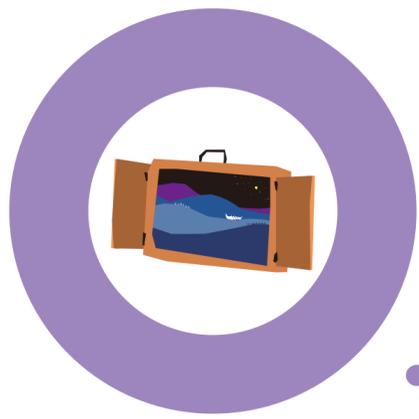




青銅で遊ぼう

低融点金属で勾玉・鏡・剣などのレプリカ作りや、砂型を使った古代の青銅製品の
の鑄造に挑戦しています。





紙芝居をつくる会

特別展に関わる紙芝居を創作し日本昔話と併せ、博物館や出前で上演しています。2021年は「鯨とお侍」を作成しました。風土記に出てくるお姫様の紙芝居も作成中です。また、「播磨国風土記」など英訳版脚本にも取り組んでいます。絵や脚本作成に興味がある方、紙芝居上演に挑戦したい方、楽しい仲間が皆さんをお待ちしています。





織 姫

織姫では下記の3点を中心に活動しています。

- ① 染色…古代の色に挑戦 紫黒米の糠・藍の生葉・くちなしの実等
- ② 糸作り…綿やカラムシを育て、繊維を取り出し
撚りをかけて糸作り



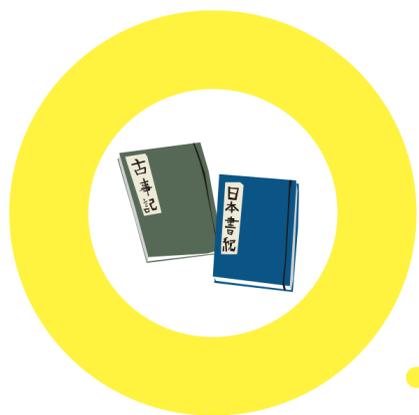
③ 機織り

あんぎん

…

輪状式原始機

直状式原始機



記紀がじり会

日本書紀を読んで古代史の理解を深め、必要があれば古事記・風土記も読みます。さらに古代史の舞台となっているところへ遺跡巡りに行きます。文献と考古学の両方から古代史を考察します。日本書紀1,300年記念行事で「古墳入門ハンドブック」の作成に取り組んでいます。



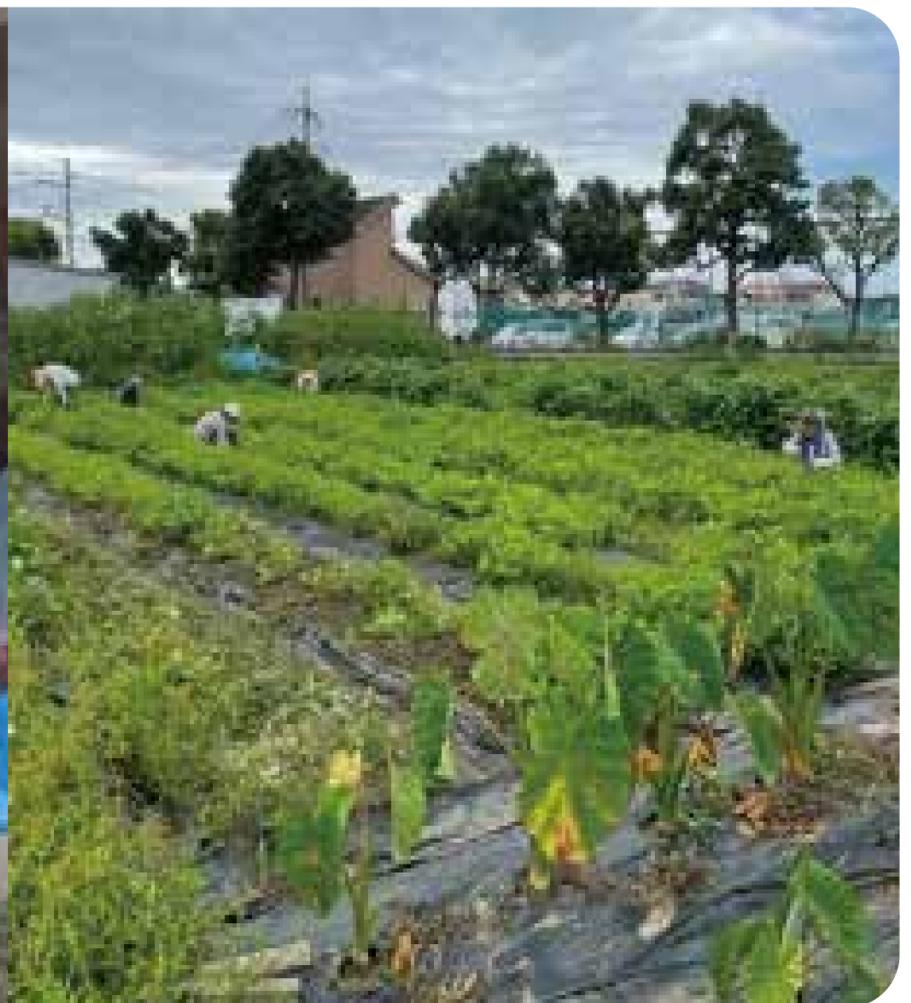


大畑

育てた野菜や植物は、
秋の「大畑遺跡まつり」で
販売もしています

自然を愛し楽しむメンバーで仲間をつくり、古代人にならいてできるだけ無農薬・省エネで古代にもあったであろう作物や野菜を作り、活動しています。今年も休耕田の活用ができればと思っています。

※尚、畝づくりは古代米づくりの田おこし同様、館にお願いしています。





古代の木製品をつくる会

古代に使われていた鋤や鍬、粃摺り臼などの木製品の再現や、チョウナ・鉄斧など古代の木製品を作るときに使う道具作りにも挑戦しています。





古代山陽道歩こうかい

考古学や文献資料を参考に、古代山陽道の駅路を想定し、沿道の史跡を訪れ、地域の歴史を再発見しながら歩いています。





歴史の謎を解く会

加古川流域を中心に、郷土の古代の謎について議論したり、現地へ見学に行き楽しんでいきます。





会報編集委員会

会報編集委員会・史(ふひと)は、倶楽部の
広報誌として毎月1回の定期発行を堅持
しており、4月号で221号になります。





ホームページ管理運営委員会

倶楽部の活動を内外に発信するためにホームページを開設しています。その管理運営を行う委員会で、更新管理のみならず構築言語であるHtmlの講習会も開催しています。



[大中古代村イベント](#) | [同好会活動](#) | [ちょっと散策](#) | [ENGLISH](#)

[会員専用ページ](#)

03660

ひょうご考古倶楽部 - 4



ひょうご考古倶楽部は、[播磨大中古代村](#)の敷地内にある[兵庫県立考古博物館](#)でボランティア養成講座を修了した考古楽者から組織されております。

考古博物館が主催する体験学習、展示、イベント支援のほか11の同好会があり実践考古学関連の様々な活動を行っております。毎月会報を発行し、ホームページをつくるための委員会もあります。

有志により、遺跡巡り、史跡巡りの旅行も行っております。

会員になるには、4月から11月にわたる博物館の[ボランティア養成講座](#)を受講した上で倶楽部に申し込んでいただきますと会員になれます。